

遺伝子の働き

耳あかで解説

ゲノム徳島講演会

徳島市

徳島大学のゲノム研究者らでつくるNPO法人・ゲノム徳島の公開講演会が3日、徳島市の徳大青壁会館であった。長崎大学大学院の吉浦孝一郎教授(人類遺伝学)が、耳あかを題材に遺伝子の

働きを解説。市民ら約100人が耳を傾けた。

耳あかが湿っているか、乾いているかは一つの遺伝子で決まる。しかし遺伝子の働きは、解明されていないことも多いと強調。

「耳あかのように遺伝子で決まるものと、糖尿病のように生活環境の影響が大きいものがある。糖尿病やがんと遺伝の関係について研究が進んでいるが、遺伝情報の扱い方を皆で考える必要がある」と訴えた。